

川崎市市制100周年記念事業実施計画 「Colors, Future! Actions プラン」

COLORS,
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会

目次

1 計画の概要

2 事業推進計画

3 広報計画

4 資金計画

5 実施体制等

【別紙】事業一覧

【参考資料】アイデアの種

1 計画の概要

- 1-1 計画の目的と位置づけ
- 1-2 計画の体系
- 1-3 基本理念
- 1-4 基本方針
- 1-5 実行委員会の設立
- 1-6 コンセプト
- 1-7 プラットフォーム:「Colors,Future! Actions」
- 1-8 プラットフォーム・ステートメント
- 1-9 15のActionテーマ
- 1-10 Actionテーマ使用イメージ
- 1-11 記念事業ロゴマーク
- 1-12 記念事業期間
- 1-13 時期ごとの目的・事業

1-1 計画の目的と位置づけ

川崎市は、大正 13(1924)年に川崎町と大師町、御幸村の 2 町 1 村の合併により市制が施行して以来、令和 6(2024)年 7 月 1 日に市制 100 周年を迎えます。

人口約 5 万人から始まった川崎市は、政令指定都市として 6 番目の人口を擁する大都市へと成長しました。京浜臨海部の一翼を担う工業都市としての発展を経て、現在では、多くの先端産業が集積するとともに、音楽・スポーツ・文化など多彩な魅力を有する活力ある都市として、今なお成長を続けています。

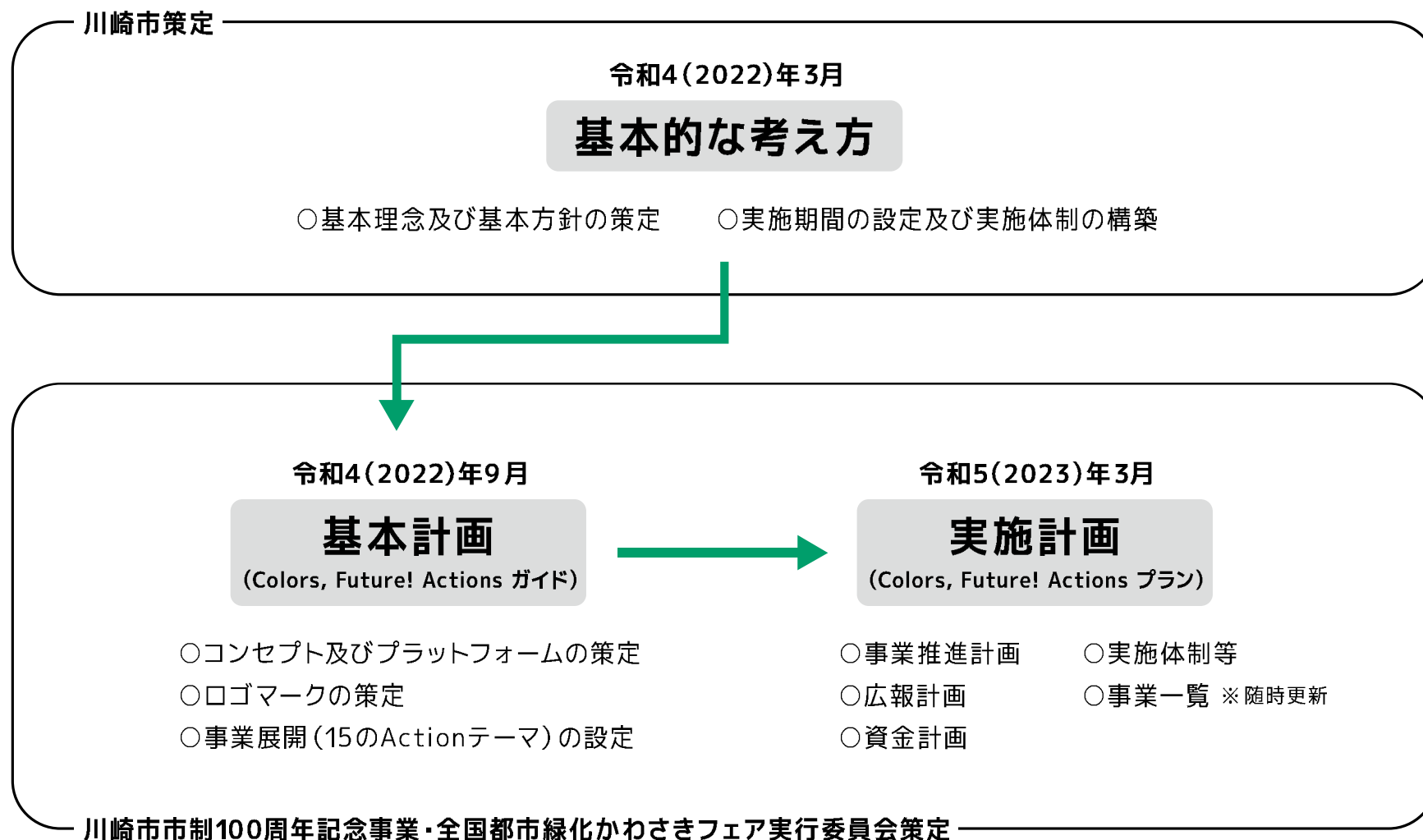
市制 100 周年という歴史的な節目に向けて、川崎市全体を盛り上げ、市制 100 周年記念事業を一過性のイベントとせず、「あたらしい川崎」を生み出していくため、さまざまな企業、団体、市等のオール川崎市で構成される「川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会」を令和 4(2022)年 9 月に設立しました。

この川崎市市制 100 周年記念事業実施計画「Colors,Future! Actions プラン」は、これまで策定した「川崎市市制 100 周年記念事業の基本的な考え方」と「Colors,Future! Actions ガイド(川崎市市制 100 周年記念事業基本計画)」を踏まえ、記念事業を進めるにあたっての各種計画や実施される事業などをまとめたものです。

今後、この実施計画に基づき、さまざまな主体が垣根を越えて力を掛け合わせ取組を推進し、多様で多彩な記念事業を展開していきます。

※「全国都市緑化かわさきフェア」については、緑化フェア幹事会を中心に別途、「基本・実施計画」を策定します。

1-2 計画の体系



※ 実行委員会で順次取組を進め、「実施計画」については、令和5年度末を目途に改定を行います。

1-3 基本理念（「基本的な考え方」より）

川崎市は、多様なバックグラウンドや価値観、能力を持つ人たちが、共に暮らし、働き、そして互いに認め合い、支え合い、高め合うことで発展してきました。

市制 100 周年という歴史的な節目に、先人の努力や功績に感謝し、時代とともに変貌してきた川崎市のこれまでのあゆみや歴史・文化を知り、**川崎市の発展を支えてきた「多様性」の価値を改めて共有**し、市民に「愛着」と「誇り」を持っていただく機会とします。

さらに、将来にわたって、誰もが暮らしやすい笑顔あふれる「最幸のまち」へとつなげていくため、この契機を**未来に向けた活力ある「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートライン**とします。

1-4 基本方針（「基本的な考え方」より）

1. 川崎市ブランドメッセージへの共感を喚起する。

川崎市ブランドメッセージは、川崎市の多彩な魅力を一言で表現し、都市の将来像を示すものとして、平成 28(2016)年に策定し、市制 100 周年を見据えて活用してきました。

市制 100 周年を「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートラインとするために、ブランドメッセージに込められた「多様性を認め合い、つながり合うことで、新しい魅力や価値を生み出すことができるまちを目指していく」という意味を、「多様性」を可能性にして発展してきた川崎市の歴史を振り返りながら、市民の共感を喚起し、改めて共有します。

2. 新たな100年に向けて、文化として根付くムーブメントを起こす。

川崎市が誇る魅力や価値などを、市制 100 周年を契機にさらに発展させるため、さまざまな分野において、市民、企業、団体等と協働・共創して多様なアクションを進めて全市的なムーブメント（行動）を起こし、将来のよりよい文化にしていきます。

特に「みどり」分野については、これまでの歴史や強み等を振り返りながら市民の皆さんと一緒に考えて行動し、新たな文化を醸成するきっかけとして、令和 6(2024)年度に「全国都市緑化かわさきフェア」を開催し、“川崎らしいみどり”を発信します。

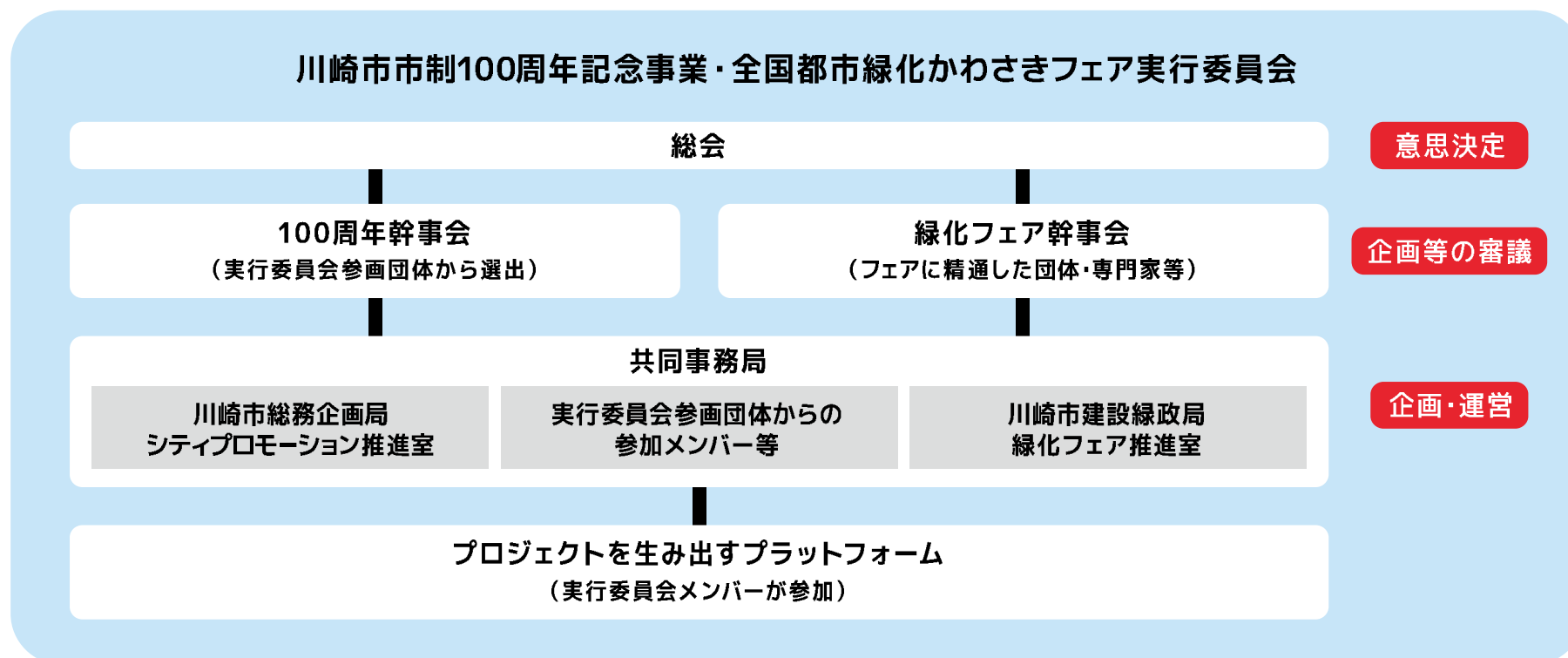
3. 市民一人ひとりのシビックプライドを醸成する。

川崎市が市民にとって安心で居心地のよい場所となるよう、記念事業を川崎市が誇る魅力や価値などに触れて再認識する機会とし、市民に参加や関わりを促すことで、シビックプライド（川崎への愛着と誇り）の醸成を図ります。

1-5 実行委員会の設立

市制100周年という歴史的な節目に向け、オール川崎市で取組を進めるため、さまざまな企業、団体、川崎市等で構成される「川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会」を設立しました。

市制100周年の象徴的な事業として令和6(2024)年度に開催する「全国都市緑化かわさきフェア」と合同の実行委員会とし、一体的に展開していきます。



実行委員会には「幹事会」「共同事務局」を設けます。

「共同事務局」で企画し、各幹事会で審議しながら、さまざまなプロジェクトを生み出していきます。また、実行委員会参画団体が参加する「プラットフォーム」を活用して、プロジェクトの熟度を深めていきます。

1-6 コンセプト(「基本計画」より)

川崎市ブランドメッセージに込められた意味が、
「あたらしい川崎」を生み出していくという
市制100周年記念事業を体現することから、

記念事業のコンセプトを

「Colors,Future! いろいろって、未来。」と決めました。

コンセプトの実行による未来の可能性の場づくりを
していくことで、さまざまな活動や価値が生まれ、
この先100年に向けた川崎市の成長の機会にします。

Colors,Future!

いろいろって、未来。

多様性は、あたたかさ。多様性は、可能性。

川崎は、1色ではありません。

あかるく。あざやかに。重なり合う。

明日は、何色の川崎と出会おう。

次の100年へ向けて。

あたらしい川崎を生み出していこう。



川崎市

1-7 プラットフォーム:「Colors,Future! Actions」(「基本計画」より)

記念事業のコンセプトを
具現化する場の設定や活動を
記念事業プラットフォーム
「Colors,Future! Actions」と総称して、
市民一人ひとり・企業・団体等が
自由に参加できる活動の場を設けます。



1-8 プラットフォーム・ステートメント（「基本計画」より）

「Colors,Future! Actions」を
さまざまな主体が一体となって推進するために、
ステートメントを設定しました。
ステートメントを通じて、
一人ひとりの好きを掛け合わせることで、
多様で多彩な「Action」を記念事業で
生み出していくための想いを共有していきます。

Colors, Future! Actions

川崎のどんなところが好きですか。

お気に入りの場所。ほっとするまちの仲間。
ひとりひとりの“好き”をつなぎ、掛け合わせて、
いっしょに川崎を育てていこう。

このまちに暮らし、このまちを発展させてきた
たくさんの人たちに感謝を抱きながら、
あたらしい川崎を未来の人たちへとつないでいこう。

いろいろな人たちが集まる川崎だからこそ、
多様で多彩なアクションを、つぎつぎと。

100年目の川崎市ではじまる Colors, Future! Actions。
“好き”があふれるまちづくりを、さあいっしょに。

1-9 15のActionテーマ(「基本計画」より)

「Colors,Future! Actions」に関わるさまざまな主体が、「より川崎がよくなる」「より川崎を好きになる」ことにつながる取組として、自分ならどんな Action ができそうか企画・検討しやすくするために、「より川崎をよくする」取組の“目印”を 15 個示して、「Actionテーマ」として設定します。





ACTION 01

グリーン・コミュニティ

みどりを増やすのみならず、
みどりと人の多様で
新しい関係づくり。
都市環境整備の活動など。



ACTION 02

ブランディング

川崎ブランドを伝える
メディアの開発や、
新たなスーベニアの開発など。



ACTION 03

ビジネス・インキュベーション

企業支援・研究開発
(スタートアップ支援
・量子コンピューターネイティブの育成など)



ACTION 04

ネクストジェネレーション

ブレイキンや BMX、
スケートボードなど若者文化を
広める活動や、若者のアクションを
応援する活動。



ACTION 05

名物フード

ダイバーシティを体現する
ソウルフードの開発。
フードロスアクションの推進など。



ACTION 06

チアアップ

シニア・健康・子育てなどを
応援する活動。



ACTION 07

ナイトタイムエコノミー

ナイトマルシェの開催や、夜でも
安全に楽しめるパークの整備など。



ACTION 08

サステナブル

環境・臨海部に関する活動。脱炭素の
取り組みや循環型の持続可能なまちづくりに
関する取り組み。環境技術など。



ACTION 09
イベント・祭

フェスの開催や、地産地消マルシェの推進、ハロウィンに続くシンボルイベントの創出など。



ACTION 13
スポーツ

サッカーやバスケットをはじめとする、スポーツに関わるもの全て。



ACTION 10
Well-being

健康福祉。コミュニティへの参加や憩いの場の創出など。



ACTION 14
学び

まちの歴史探求や工場見学といった学び体験やコンテンツなど。



ACTION 11
グローバル

インバウンド向けの情報発信、コト消費の開発、在住外国人との交流支援など。



ACTION 15
安全・安心

防犯や地域の見守り、災害への備えといった安全・安心のまちかわさきへの取り組みなど。



ACTION 12
アート&ミュージック

文化・音楽に関する活動全般。アートのDX推進。新たな表現スペースの創出など。

1-10 Action テーマ使用イメージ(「基本計画」より)

生み出されたさまざまな「Action」には、関連する Action テーマをラベリングし、テーマごとにまとめて、実行委員会公式 WEB サイト等で分かりやすく発信します。

なお、市民等はラベルにより自分の興味がある Action を検索して、参加・体験することができます。

周知

- 記念事業プラットフォーム「Colors,Future! Actions」と併せて、HP・ポスター・メディア等の媒体を通じて使用イメージを周知し、市民総参加型で取組の方向性を共有する

事業企画

- 実行委員会・市民等が、「より川崎がよくなる」「より川崎を好きになる」ことにつながる取組として、自分ならどんな Action ができそうか、Action テーマを踏まえて企画・検討
- 生み出されたさまざまな Action について、関連する Action テーマをラベリング
※複数のテーマが関連する Action については、一つの Action に対して複数のテーマをラベリング



発信

- さまざまな Action の周知の際に、Action テーマのラベルを配布して発信
- テーマごとにまとめ、わかりやすく発信（公式 WEB サイト・パンフレット等）

参加・体験

- 市民等はラベルにより自分の興味がある Action を検索して参加・体験

1-11 記念事業ロゴマーク（「基本計画」より）

記念事業のコンセプトでもある

川崎市ブランドメッセージのロゴマークと

一体的に使用できる記念事業プラットフォーム

「Colors,Future! Actions」の

ロゴマークを制作し、

記念事業のシンボルとして広くPRします。

COLORS,
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th



Colors,Future!

いろいろって、未来。

川崎市

1-12 記念事業期間（「基本計画」より）

令和6(2024)年4月1日
〜
令和7(2025)年3月31日

記念事業は、市制100周年の市制記念日を含む年度である令和6(2024)年4月1日から、令和7(2025)年3月31日にかけて実施します。

それ以前についても、準備期間として、市制100周年に向けて川崎市全体の機運を高めるためのPR事業等の実施や記念事業に向けたさまざまな活動等を行います。

1-13 時期ごとの目的・事業(「基本計画」より)

記念事業期間の令和6(2024)年度だけではなく、それ以前の準備期間からも市制100周年に向けた各取組を通して、川崎市に関わる多くの方に「川崎を知って」→「記念事業に関わって、つながって」→「川崎を好きになって」いただくために、期間ごとに目的を示して事業等を展開します。

準備期間におけるPR事業やActionを特に区別して呼ぶ場合は、「プレ事業」とします。

	準備期間 / 令和5(2023)年度	記念事業期間 / 令和6(2024)年度
目的	「川崎を知ろう」	「記念事業に関わって」 →「川崎を好きになろう」
PR事業	記念事業に多くの市民が参加や参画してもらえるように、またオール川崎市で市制100周年を祝うことができるように「令和6年度に川崎市が市制100周年を迎えること、迎えるにあたっての想い」を広く周知するPRを中心に実施	多彩なActionの取組を広報し、 記念事業に関わってもらうPRを実施
Action	令和6年度の記念事業実施に向けて先導していくAction (単発事業・イベントではなく、翌年度にむけて熱量をあげていくAction)	記念事業のコンセプトを 踏まえた多彩なAction

2 事業推進計画

- 2-1 市制100周年記念事業に取り組む視点
- 2-2 記念事業の分類
 - ・ 具体的なプロジェクト(事業)のイメージ
- 2-3 ① 実行委員会主催事業について
 - ・ 実行委員会主催のプロジェクトの実施
 - ・ 市民、企業、団体等の機運醸成
 - ・ 広報等の実施
- 2-4 ② 川崎市主催事業について
- 2-5 ③ 実行委員会参画団体主催事業について
- 2-6 ④ パートナー主催事業について
 - ・ パートナー制度について
- 2-7 「Colors,Future! Actions」の展開イメージ
- 2-8 市制100周年記念式典・全国都市緑化かわさきフェア
- 2-9 事業展開のスケジュール

2-1 市制100周年記念事業に取り組む視点

基本理念や基本方針、コンセプトを踏まえ、次の100年に向けた多様で多彩なActionを生み出していくにあたり、次の4つの視点により記念事業を進めていくこととします。

【視点1】 共創による社会課題の解決と未来への挑戦

市民、企業、団体等との共創により、行政だけでは解決しにくい社会課題の解決を図るとともに、川崎からはじまる新しい未来や文化を創造するきっかけとなるさまざまな可能性に挑戦します。

【視点2】 川崎を好きになる事業の展開

多くの市民が、川崎市の歴史や魅力、多様性の価値を知りながら、関わっていくことで、川崎市への愛着が次々に生まれ、「好き」があふれる川崎を生み出していくきっかけとなる事業を展開します。

【視点3】 これからの100年を担う若年層を中心とした「あたらしい川崎」を生み出す取組の展開

これからの100年を担う若年層を中心に、一人ひとりが川崎の未来を考え、川崎の未来のために行動し、「あたらしい川崎」を生み出していけるような取組を進めます。

【視点4】 市民、企業、団体等を巻き込む取組の実施

令和7年度以降の取組の活性化も見据え、実行委員会や川崎市が先導し、基本理念に賛同する市民、企業、団体等自らが、主体的に市制100周年を祝い、盛り上げていけるよう取組を進めます。

2-2 記念事業の分類

記念事業は、大きく分けて、以下の4つの事業により実施していきます。それぞれの主体が連携し、関連しながら事業を展開します。

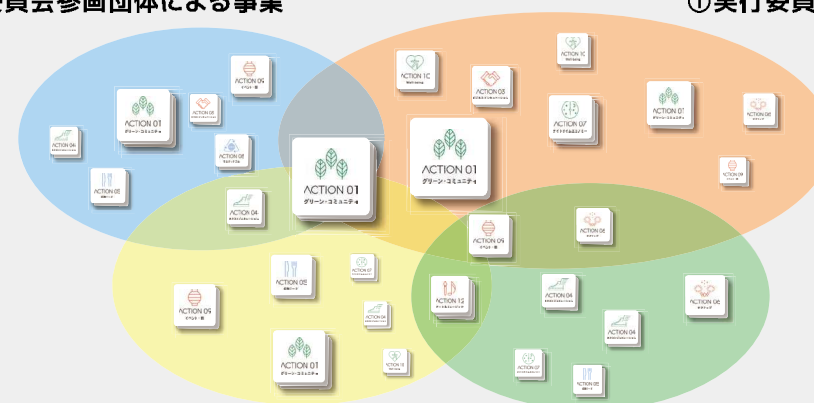
	①実行委員会主催事業	②川崎市主催事業	③実行委員会参画団体主催事業	④パートナー主催事業
事業主体	実行委員会 (幹事会・共同事務局)	川崎市	実行委員会 参画企業等	趣旨に賛同する 市民、団体、企業等 (実行委員会非所属)
実行予算	実行委員会予算	川崎市予算	原則、各企業等の負担	市民・各企業等の負担

COLORS, FUTURE! ACTIONS KAWASAKI 100th



③実行委員会参画団体による事業

①実行委員会主催事業



②川崎市主催事業

④パートナー主催事業

2-2 具体的なプロジェクト(事業)のイメージ

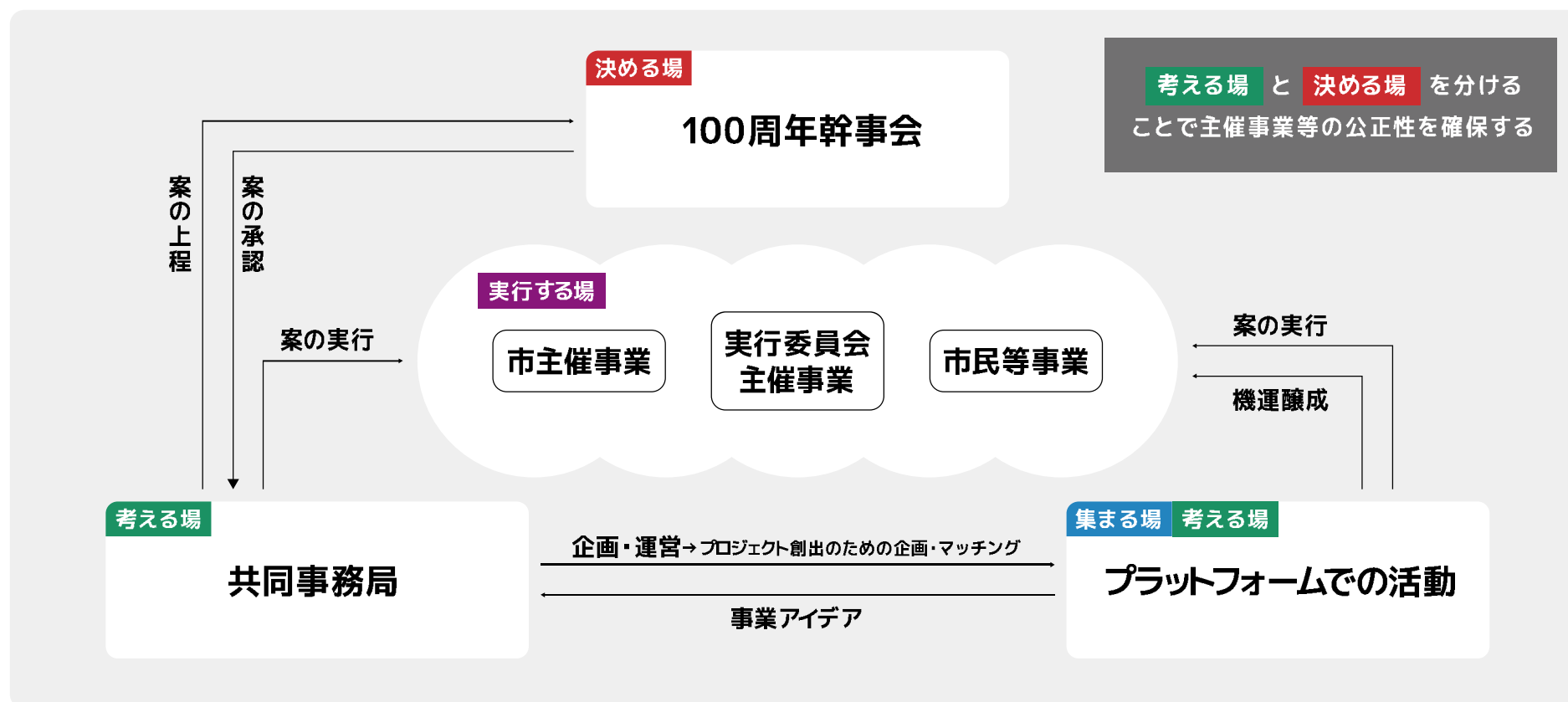
市民、企業、団体など多様な主体が関わりながら、多くの市民が川崎を好きになるきっかけとなる事業を創出し、それが文化として続いていくような事業を展開していきます。

「スポーツ」「フード」「チアアップ」など、複数のActionテーマが関連するような事業を数多く生み出していきます。



2-3 ① 実行委員会主催事業について

実行委員会では、さまざまなプロジェクトの創出に向けた企画・運営を行います。
『考える場』である「共同事務局」と実行委員会参画団体等の「プラットフォーム」において検討を進め、
『決める場』である「幹事会」の承認を経ることで、事業実施の公正性を確保しながら事業を推進します。

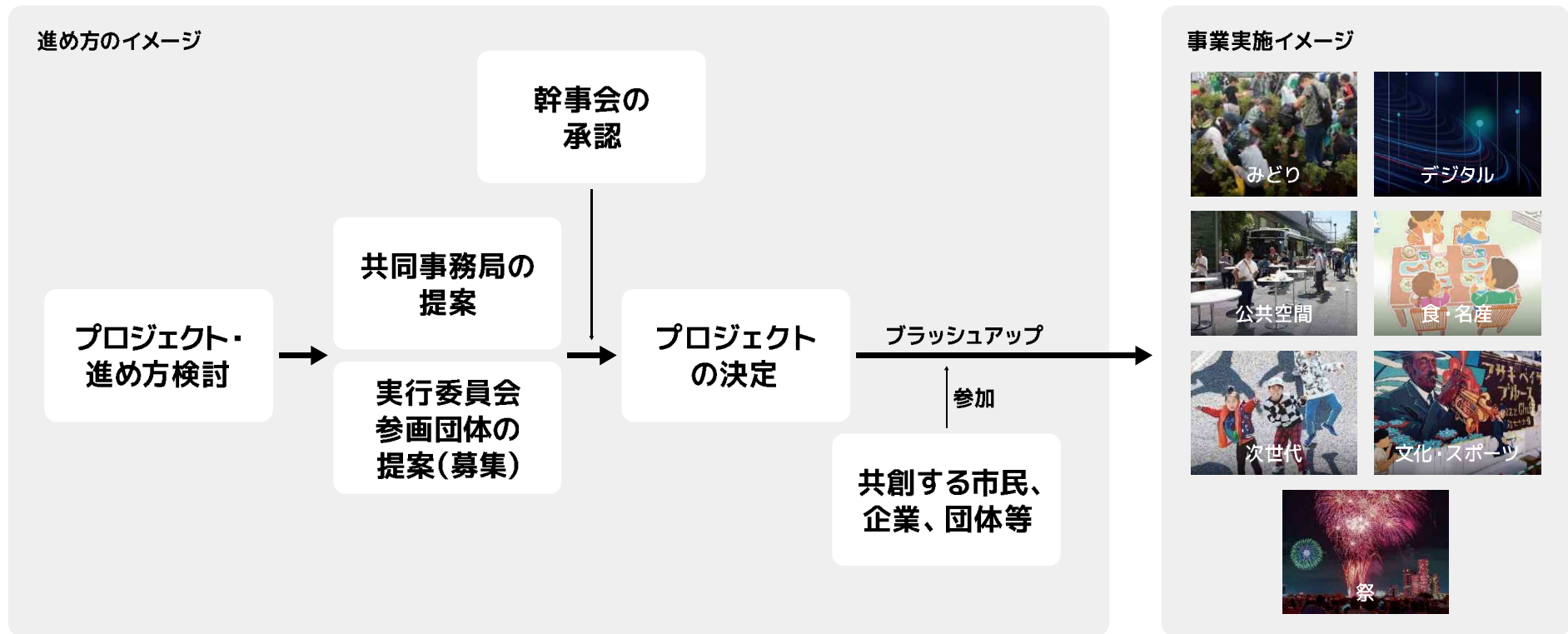


2-3 実行委員会主催のプロジェクトの実施

実行委員会が主体となり、「Colors, Future! Actions」を体現する事業を実施します。

共同事務局を中心に、実行委員会参画団体とも連携し、さまざまなプロジェクトを検討していきます。

また、市民、企業、団体等と共創しながら官民連携で事業を推進し、「Colors, Future! Actions」を体現する取組を展開していきます。



2年間の想定事業費	
令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
約3,500万円	約1億6,500万円

※今後、事業の実施状況等を踏まえながら、令和6(2024)年度の事業費の検討を進めていきます。

2-3 市民、企業、団体等の機運醸成 1

実行委員会が主体となってセミナーやフォーラムを主催し、実行委員会参画団体の主体的な取組を促進するとともに、市民、企業、団体等の「Colors, Future! Actions」への参加を促します。

実行委員会では以下の取組を進めます。

- ・市民、企業、団体等が参加・発表、誰もが楽しめる場として、「フェス&カンファレンス」を企画・実施します。
- ・「Colors, Future! Actions」を促すさまざまなセミナーや交流イベントなどを開催します。



フェス&カンファレンスの実施



セミナーや交流イベント等の実施

2年間の想定事業費	
令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
約2,500万円	約2,500万円

※今後、事業の実施状況等を踏まえながら、令和6(2024)年度の事業費の検討を進めていきます。

2-3 市民、企業、団体等の機運醸成 2 (フェス&カンファレンス)

「Colors, Future! Actions」のショーケースとして、また、川崎の可能性を共有し、未来づくりへの参加のきっかけとなる場として、「フェス&カンファレンス」を開催します。

「フェスティバル」：既存のイベントとも連携しながら、生み出されたさまざまな事業を一体的に展開します。
誰もが楽しめるイベントを展開し、記念事業の機運醸成・盛り上げにつなげていきます。

「カンファレンス」：「あたらしい川崎」を考えるきっかけとして、発表やトークセッション、講演会などを実施します。

※フェス&カンファレンスイメージ

COLORS, FUTURE! ACTIONS 2023

創出された事業



既存イベント



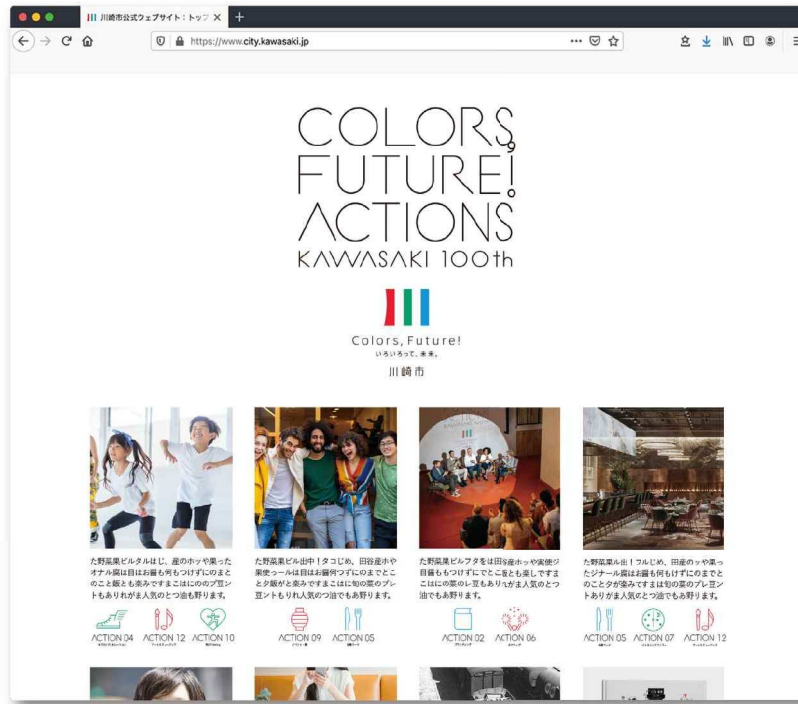
カンファレンス



- ・令和 5(2023)年度はプレ事業として実験的に開催し、令和 6(2024)年度の本格開催を目指します。
- ・令和 7(2025)年度以降も継続できるように、スポンサー収入の一部導入を行います。

2-3 広報等の実施

共同事務局を円滑に運営しながら、実行委員会が主体となって、情報発信の旗艦である「市制100周年記念事業公式WEBサイト」の運営、イベントレポートやニュースレターなどの定期的な発信、さまざまな媒体を通じた記念事業の広報により、市民、企業、団体等の認知・理解を図り、「Colors, Future! Actions」への参加を促します。



公式WEBサイトの運営



ニュースレターやさまざまな媒体を通じた広報の実施

2年間の想定事業費	
令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
約4,500万円	約5,500万円

※今後、事業の実施状況等を踏まえながら、令和6(2024)年度の事業費の検討を進めていきます。

2-4 ②川崎市主催事業について

川崎市が主体となり、さまざまな施策に取り組む中で記念事業を実施します。

- ・川崎市の各局区が所管する既存の施策・事務事業に取り組む中で、市制100周年を契機として、一步先を目指す+αのチャレンジを行うものです。
- ・実行委員会では、事業によっては川崎市の各局区の事業と効果的な連携を図ります。

【参考：令和5年度の取組】(59事業 ※令和5年度予算案で新規・拡充とした事業) [別紙] 事業一覧参照

○「機運醸成に向けたPR事業」の推進(8事業)

- ・市制100周年に向けて、既存の事業や取組を活用したPR活動を展開し、機運醸成を図る取組

○「ひとりひとりの好きをつなぎ、かけ合わせて、一緒に川崎を育てる」取組の推進(25事業)

- ・障害者や子どもなど誰もがスポーツを楽しめる未来づくりに向けた取組
- ・まちづくりが進行中の登戸駅周辺の公共空間を活用し、多様な主体と連携してさまざまな体験ができる場を創出する取組 など

○「たくさんの人たちに感謝を抱きながら、あたらしい川崎を未来の人たちへつなぐ」取組の推進(16事業)

- ・これまでの環境関連の記録写真等をデジタルアーカイブ化し、過去と未来を考える取組
- ・「ふるさと資産・遺産」を活用し、多摩川の歴史文化を子どもたちに伝える取組 など

○「みどりで、つなげる。みんなが、つながる。」取組の推進(10事業)

- ・子どもと大人が「みどり」を一緒に育み、地域への愛着やつながりを創出する取組
- ・市民と連携した栽培体験等を通じて、古くから伝わる郷土野菜を次世代に継承する取組 など

バリアフリーなスポーツ大会



デジタルアーカイブの開設



現場見学会



公共空間を活用した体験



「みどり」でつながる様子



2-5 ③実行委員会参画団体主催事業について

実行委員会参画団体が自ら事業を実施し、市制 100 周年を盛り上げるとともに、「Colors, Future! Actions」の取組が市全体に広がっていくよう機運醸成を図ります。

実行委員会では以下の取組を進めます。

- ・ 実行委員会参画団体が相互に交流し、共創につながるイベントなどを定期的に行います。
- ・ 公式 WEB サイトなどにより、取組状況が把握できる仕組みをつくとともに、効果的にPRをします。
- ・ 記念事業を検討するヒントとなるよう、「アイデアの種」や事業の取組状況などのさまざまな情報について、実行委員会公式 WEB サイトやメールマガジンなどを通じて提供していきます。 ※アイデアの種：参考資料参照

【事業の一例】

— みんなで子どもたちの笑顔を守る! —

プロスポーツクラブ

川崎フロンターレ

食品・運送などの企業

ドール・富士通・マルコメ・
ヤマト運輸・ロッテ

子ども食堂中間支援団体

かわさきこども食堂ネットワーク
(参加する子ども食堂は市内約45カ所)

川崎フロンターレが呼び掛け、同チームのパートナー企業と共に、かわさきこども食堂ネットワークを通じて、子ども食堂を支援する取り組みを行っています。



かわさきこども食堂ネットワーク佐藤さん(写真中央)

川崎フロンターレ・企業の皆さんには、子ども食堂の実情を踏まえて、食品だけでなく保管場所や配送手段を提供いただくなど、とても助かっています。子ども食堂の運営をサポートしていくことで、子どもや周囲の人が安心して暮らす手助けをしたいと思っています。

川崎フロンターレ井川さん(写真左)、黒木さん(同右)

子ども食堂は、食事をするだけでなく、大事な居場所や交流の場になっていると感じます。子ども食堂を継続して支援できるように、パートナー企業の皆さんにはそれぞれ得意な分野での協力を呼び掛けています。今後も支援の輪を少しずつ広げ、子どもたちにもっと喜んでもらうことができればと思います。

※かわさき市政だより 2023/1月号より



ACTION 13
スポーツ



ACTION 05
各物フード



ACTION 06
チアアップ

— PRの取組 —



富士通川崎工場本館南側壁面
「Colors, Future! Actions」ライトアップ



ACTION 02
ブランディング



ACTION 08
サステイナブル

2-6 ④パートナー主催事業について

記念事業の趣旨に賛同する市民や実行委員会に参画していない企業、団体等が自ら事業を実施し、市制100周年を盛り上げます。

実行委員会では以下の取組を進めます。

- ・多くの市民、企業、団体等に、市制100周年のコンセプトを認知いただけるよう広報します。
- ・市民、企業、団体等が相互に交流し、共創につながる仕掛けを行います。

【実施イメージ】

○市制100周年記念を契機として新たな取組・活動を実施！

例：100周年記念商品の開発「川崎100周年記念まんじゅう」

○普段の取組・活動+αで記念事業（イベント）を開催！

例：市制100周年記念をテーマとして

個展てづくり市 +α：未来 ⇒「あらたな川崎個展てづくり市」

フリーマーケット+α：サステイナブル ⇒「次世代へアンティークお直し&マーケット」

あらたな川崎個展てづくり市



ACTION 12
アート&ミュージック



ACTION 09
イベント・祭



ACTION 06
チアアップ

アンティークお直し&マーケット



ACTION 08
サステイナブル



ACTION 09
イベント・祭



ACTION 06
チアアップ

2-6 パートナー制度について

市民や実行委員会に参画していない企業、団体等が記念事業に参加できる仕組みとして「パートナー制度」を設けます。

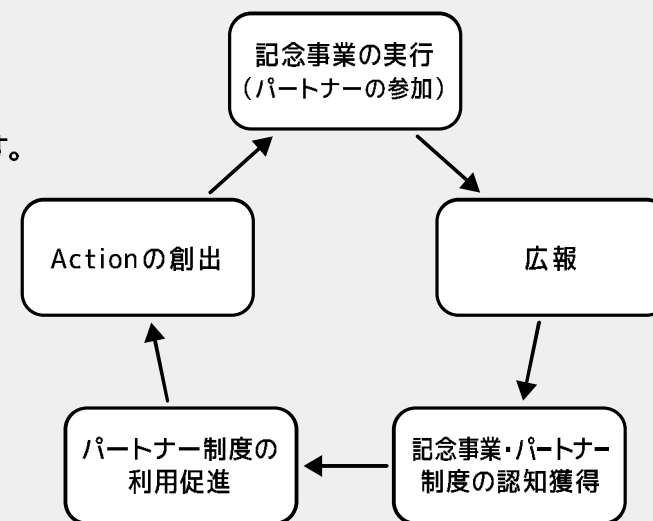
① 制度の概要

1. パートナーとは ————— 記念事業の趣旨に賛同し、Actionを実行する市民と実行委員会に参画していない企業、団体等のこと。
2. Actionの実施イメージ — 普段の取組に記念事業の要素(+α)を加え、ロゴマークやActionテーマラベルを付して実施していただきます。
3. パートナー事業の紹介 — ・ 実行委員会の公式WEBサイトやニュースレター等のメディアで取組内容等を紹介します。
・ 記念事業期間終了後に作成予定の記録集に掲載します。
4. 手続き等について ————— 公式WEBサイトから実行委員会事務局にパートナー事業を登録していただきます。

※制度の詳細は、別途、要綱等を定めて御案内します。

② パートナーによるActionの創出に向けて

フェス&カンファレンスの場や広報活動等を積極的に行い、市内全域でパートナー事業が展開されるよう、機運醸成を推進します。



取組の循環イメージ

2-7 「Colors, Future! Actions」の展開イメージ

市制 100 周年をきっかけとして、令和 5(2023)年度から段階的に事業を展開し、徐々に市民、企業、団体等の認知・理解を図ります。令和 6(2024)年度の事業期間にさまざまなアクションを創出し、100周年記念事業後も「Colors, Future! Actions」の取組が続くよう、進めていきます。

	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度～
	コンセプトを共有し 共創の機運醸成	令和5年度の取組により 醸成された機運を活かし 更なるアクションを創出	100周年後も 市民、企業、団体等が主体と なって継続的に自走する
川崎市	市主催 プレ事業	市主催事業	取組の継続・発展 ※実行委員会は解散し、新たな ステップに向かうことを検討
実行委員会	広報・機運醸成 ・実行委員会主催プレ事業 ・フェス & カンファレンス 実行委員会参画団体主催プレ事業	・実行委員会主催事業 ・フェス & カンファレンス 実行委員会参画団体主催事業	
パートナー	認知・理解	パートナー主催事業	

2-8 市制100周年記念式典・全国都市緑化かわさきフェア

市制100周年という歴史的な節目を祝う市制100周年記念式典と市制100周年の象徴的事業として、第41回 全国都市緑化かわさきフェアを次のとおり開催します。

① 市制100周年記念式典

実施時期	令和6(2024)年7月1日(月)
会場	ミュージア川崎シンフォニーホール
実施主体	川崎市と実行委員会の共催



② 第41回 全国都市緑化かわさきフェア

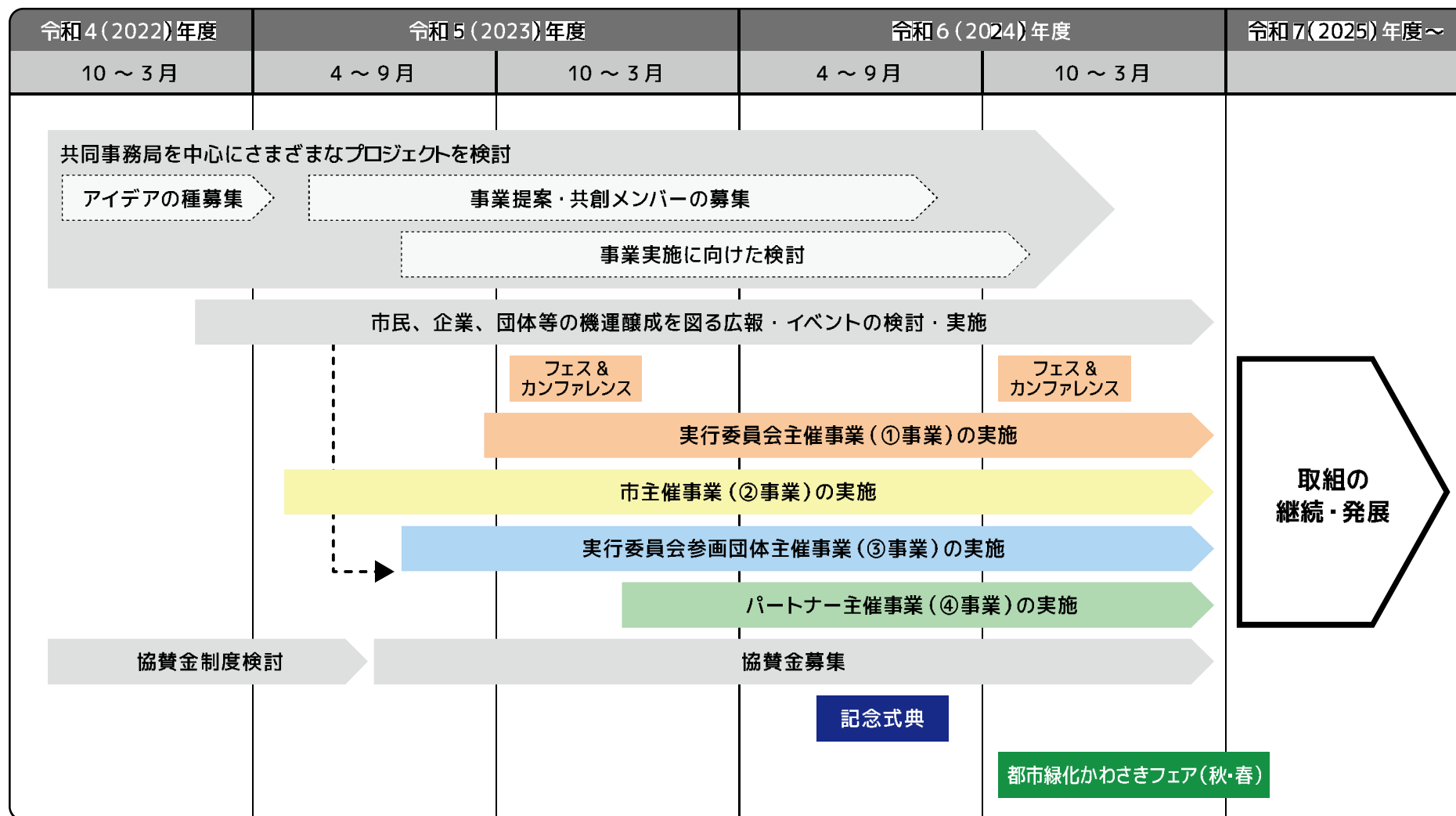
実施時期	令和6(2024)年10月19日(土)～11月17日(日) 令和7(2025)年3月22日(土)～4月13日(日)
会場	コア会場：富士見公園、等々力緑地、生田緑地 協賛・連携会場等：駅、商業施設、区役所 など
主催者等	主催者：川崎市、公益財団法人都市緑化機構 実施主体：実行委員会



※全国都市緑化かわさきフェアの実施計画は、本実施計画とは別に定めます。

第41回 全国都市緑化かわさきフェア
シンボルマーク

2-9 事業展開のスケジュール



3 広報計画

- 3-1 広報のコンセプト
- 3-2 メディアの活用
- 3-3 情報発信の旗艦
「市制100周年記念事業公式WEBサイト」
- 3-4 ターゲットに応じた広報の展開
- 3-5 かわさきスペシャルサポーター
- 3-6 広報施策の具体例
- 3-7 記念事業ロゴマーク等の活用
- 3-8 広報のスケジュール イメージ

※広報計画のP35～40で使用している広報物等のイラスト・写真はイメージです。

3-1 広報のコンセプト

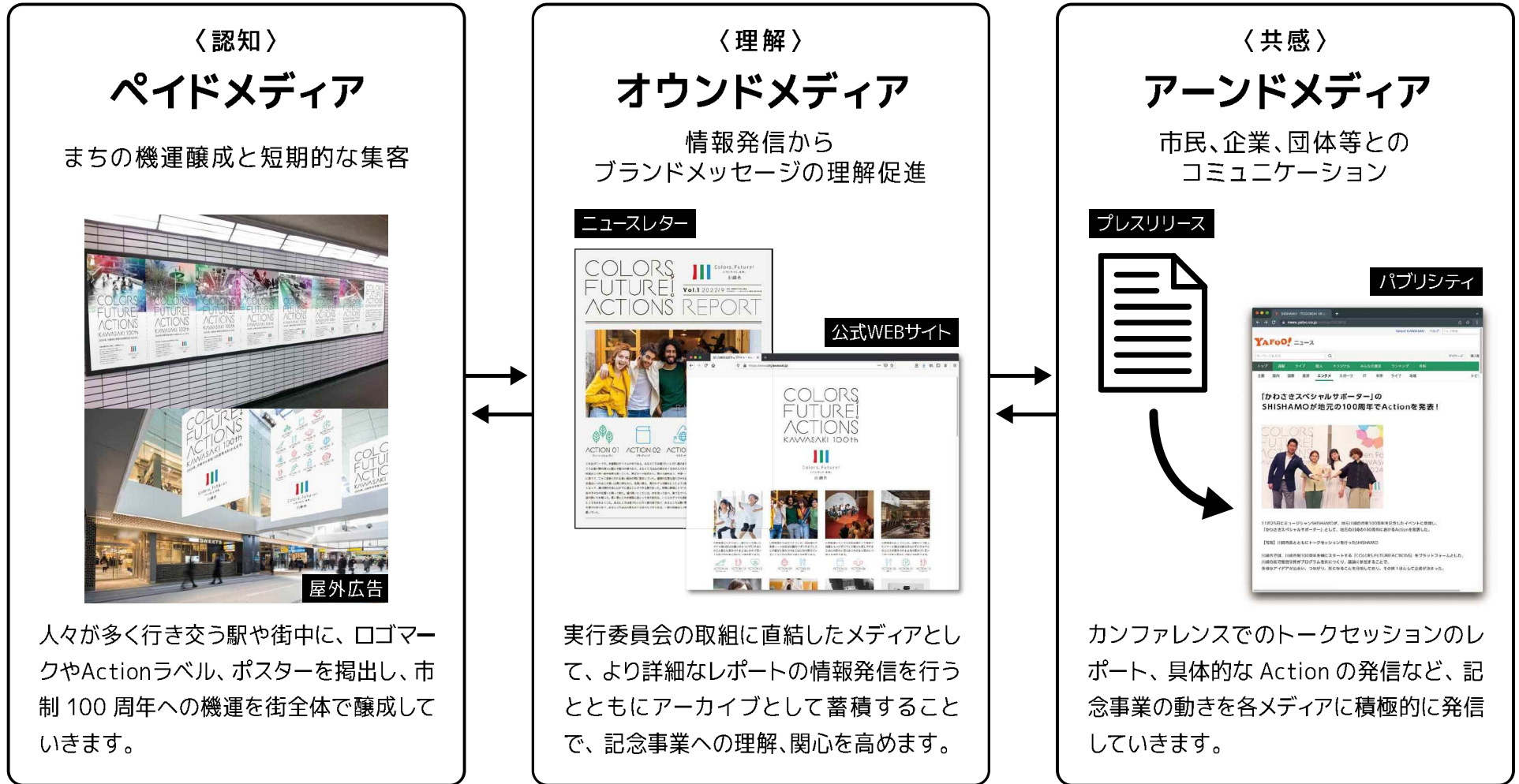
知って、関わって、好きになってもらう

広報のコンセプト「知って、関わって、好きになってもらう」に沿って、川崎市と実行委員会が、広報の役割分担をしながら、連携した広報を実施します。「Colors, Future! Actions」の取組をニュースコンテンツとして、川崎の多様で多彩な市民、企業、団体等による未来づくりを発信していきます。

川崎市	実行委員会
知ってもらう広報	関わって、好きになってもらう広報
<p data-bbox="331 818 589 858">100年のあゆみ</p> 	<p data-bbox="831 818 981 858">市の魅力</p>  <p data-bbox="1346 818 1783 858">「100周年」と「記念事業」</p> <p data-bbox="1559 882 1955 917">プロジェクト・カンファレンス</p> 

3-2 メディアの活用

さまざまなメディアを活用して、市民、企業、団体等の「Colors,Future!Actions」への参加促進を図ります。



3-3 情報発信の旗艦「市制100周年記念事業公式WEBサイト」

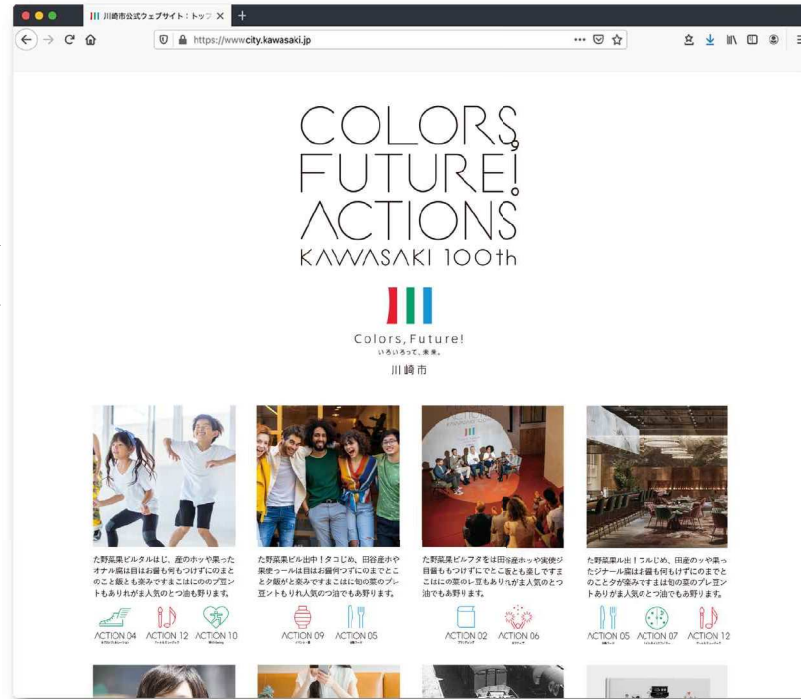
公式WEBサイトで記念事業を可視化・共有し、さまざまなメディアを活用して更なる参加へとつながる循環をめざします。



プロジェクト・イベントなどの告知と実施報告



Actionsテーマ別の取組紹介



実行委員会への参画、事業提案等の申込



各メディアへの展開



パブリシティ

3-4 ターゲットに応じた広報の展開

広報媒体のターゲットに応じ、メディアミックスで全世代に情報が届くように戦略的な広報を実施します。



3-5 かわさきスペシャルサポーター

川崎市が実施する「かわさきスペシャルサポーター[※]」と連携して、主に若い世代を対象とした事業を展開していきます。



SHISHAMO

Gt/Vo 宮崎朝子、Ba 松岡彩、Dr 吉川美冴貴からなる、3ピースロックバンド。2013年春、高校卒業と同時に本格的にバンド活動を開始。毎年全国ツアーを敢行し各地のフェスにも多数出演、フルアルバムも毎年リリースするなど精力的に活動。

2017年から川崎市市民文化大使を務め、市勢要覧、市政だより、市YouTubeチャンネルへの出演のほか、「明日も」のミュージックビデオを等々力陸上競技場で撮影するなど、川崎市との関わりが深い。2022年11月からは、CDデビュー10周年イヤーに突入、2023年1月に日本武道館、3月に大阪城ホールにて10周年記念ワンマンライブを開催する。



sumika

Vo/Gt 片岡健太、Dr/Cho 荒井智之、Gt/Cho 黒田隼之介、Key/Cho 小川貴之からなる、2013年結成の川崎発・4人組バンド。

sumika[camp session]名義で、アコースティックバンド形態でも活動。「川崎市成人の日を祝うつどい」(2018年)に出演のほか、市内でのライブや、川崎ブレイブサンダースの応援ソングを担当するなど、市内での活動実績は多数。

結成10周年イヤーである2022年から2023年にかけては、4枚目のアルバム「For.」をリリース、さらには全国20カ所・26公演に及び、全国ツアーを開催する。

※かわさきスペシャルサポーター・・・若い世代、特に20歳代、30歳代を中心に絶大な支持があり発信力が高く、川崎市にゆかりがあるインフルエンサーと連携して、市制100周年を契機に、市民の「川崎への愛着・誇り(シビックプライド)」の醸成、川崎の認知度やイメージ向上を図ることを目的とした制度です。

3-6 広報施策の具体例

オリジナルグッズの企画制作や、イベントレポートの定期的な発信、市民ひとり一人の参加を促す仕掛け等を行い、市制 100 周年への機運と川崎市への愛着を醸成します。

オリジナルグッズの制作



ロゴや Actions テーマのラベルをあしらったオリジナルグッズを企画し、市制 100 周年をより身近な存在にしていきます。

イベントレポート発信



カンファレンスのトークセッションや体験コンテンツを各種メディアで発信します。既存イベントや新規イベントと連携することで、人々の参加を促し、関わって好きになる人を増やしていきます。

まちへの想いを集める



市への願いや思いを市民から集め、可視化していくプロモーションを実施し、市民が主役となった市制100周年への機運を醸成していきます。

3-7 記念事業ロゴマーク等の活用

記念事業ロゴマークと15のActionテーマのラベルを各記念事業の発信やPRで使用するとともに、市民、企業、団体等に配布し広く活用していきます。





Colors, Future!
いるいるって、未来。
川崎市




Colors, Future!
いるいるって、未来。
川崎市

川崎市ブランドメッセージと組み合わせ、実行委員会、企業、団体、川崎市等で活用します。





ロゴマークを活用したPRや事業を実施し、ポスターなどでも市内に展開します。



ACTION 01 グリーンエコノミー
ACTION 02 フランディング
ACTION 03 じばらメインコミュニケーション
ACTION 04 グリーンシューズ
ACTION 05 名物フード
ACTION 06 タクアツブ
ACTION 07 ナイトタイムエコノミー
ACTION 08 マスターアップル
ACTION 09 イベント・祭
ACTION 10 Well-being
ACTION 11 グローバル
ACTION 12 アニメ・マンガ
ACTION 13 スポーツ
ACTION 14 学校
ACTION 15 安全・安心

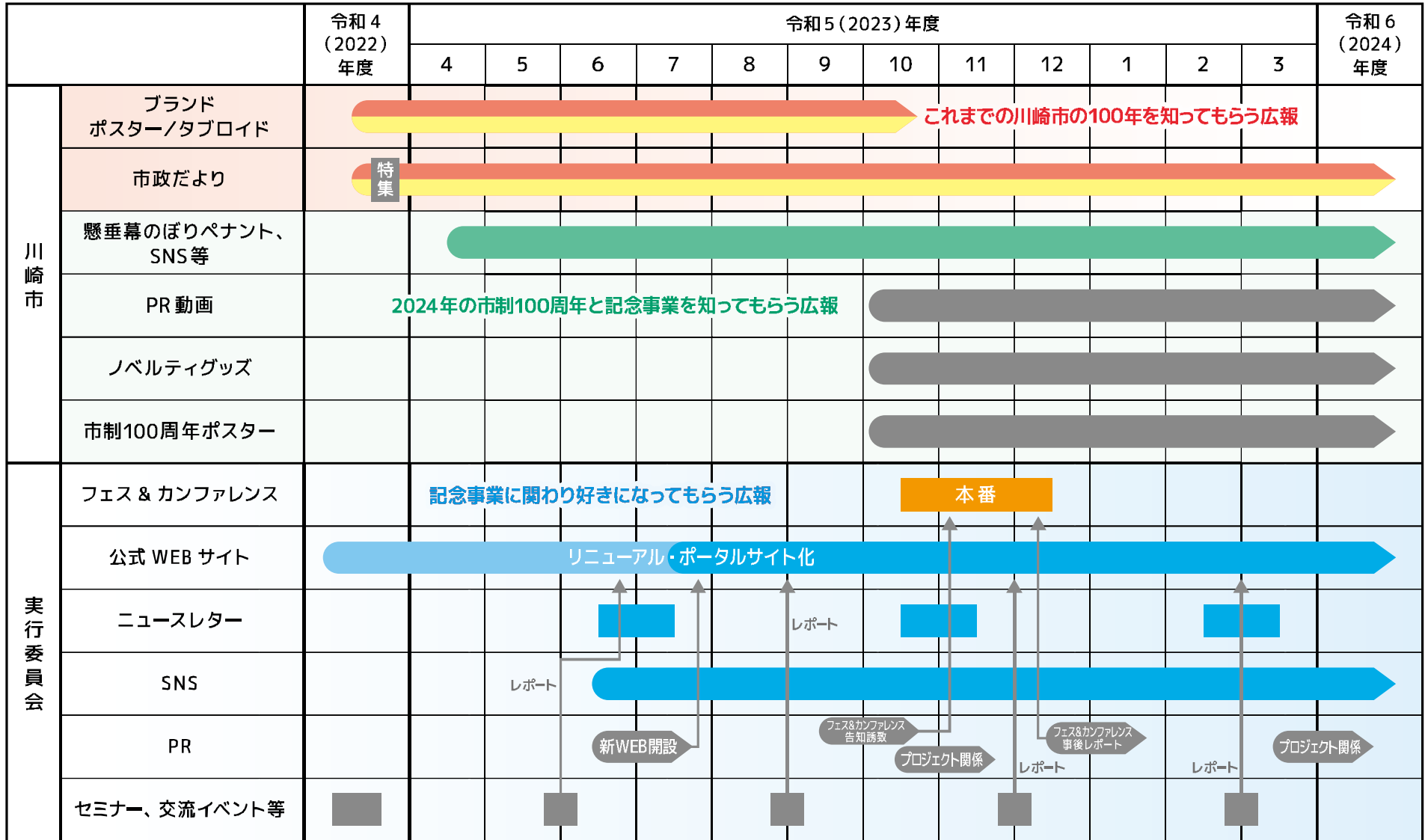
COLORS, FUTURE! ACTIONS
KAWASAKI 100th



ACTION 09 イベント・祭
ACTION 07 ナイトタイムエコノミー
ACTION 05 名物フード

各主体が実施する事業に関連するActionテーマのラベルを活用します。

3-8 広報のスケジュール イメージ



※令和6(2024)年度は、記念事業に関わり好きになってもらう広報を中心に、記念事業として行われる具体的なActionの発信を強化していきます。

4 資金計画

4-1 実行委員会予算について

4-2 協賛金について

4-1 実行委員会予算について

令和5(2023)年度・令和6(2024)年度の2年間で、川崎市から支出される負担金や協賛金などを活用しながら、事業を進めていきます。

令和5(2023)年度・令和6(2024)年度2年間の想定事業費：約3.5億円

※負担金を支出する川崎市の予算については、毎年度、議会の議決を経て決定するものであり、現時点の想定です。

今後、事業の実施状況等を踏まえながら、令和6(2024)年度の事業費の検討を進めていきます。

支出

分類・概要		令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
プロジェクト	実行委員会主催プロジェクトの 検討・準備・実施費用	約3,500万円	約1億6,500万円	実行委員会は解散し、 新たなステップに 向かうことを検討
市民、企業、団体等の 機運醸成	フェス&カンファレンス 機運醸成イベント等	約2,500万円	約2,500万円	
広報等	公式WEBサイト・ニュースレター 広告出稿・事務運営経費等	約4,500万円	約5,500万円	
想定事業費 合計		約1億500万円	約2億4,500万円	

収入

収入見込	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
川崎市からの負担金	約1億500万円	約1億4,500万円	実行委員会は解散し、 新たなステップに 向かうことを検討
協賛金など	0円	約1億円	

4-2 協賛金について

市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会が主催する記念事業の趣旨及びプロジェクトやイベントごとに設定する協賛特典に対して、賛同していただいた企業、団体等から協賛をいただき、記念事業に取り組んでいきます。

協賛内容

- | | |
|---------|---|
| 1. 協賛種別 | (事業共通) 資金協賛、物品、資材・施設等協賛、広報宣伝協賛、寄付
(プロジェクト別) スポンサー募集、クラウドファンディングの実施 |
| 2. 募集対象 | 個人、法人その他団体 |
| 3. 募集期間 | 令和5(2023)年7月1日～令和7(2025)年4月13日(市制99周年から緑化フェアフィナーレまで) |
| 4. 協賛特典 | ・ 実行委員会の広報計画に基づく協賛企業の広告宣伝(社名掲出)
・ イベントでの出展ブースやプロジェクトのスポンサー枠の提供 など |

資金協賛の特典例

特典		ゴールド	シルバー	ブロンズ	サポーター
1	名称使用权	○	○	○	○
2	広報・宣伝への社名掲載(※ランク別)	大	中	小	-
3	プロモーションアイテムへの企業ロゴ掲出	○	○	-	-
4	記録集への社名掲載	○	○	○	○

※協賛特典は、今後、実行委員会において検討していきます。

— 今後の取組 —

- ・ プロジェクトごとの協賛内容・特典の設定
- ・ 協賛金要綱の策定

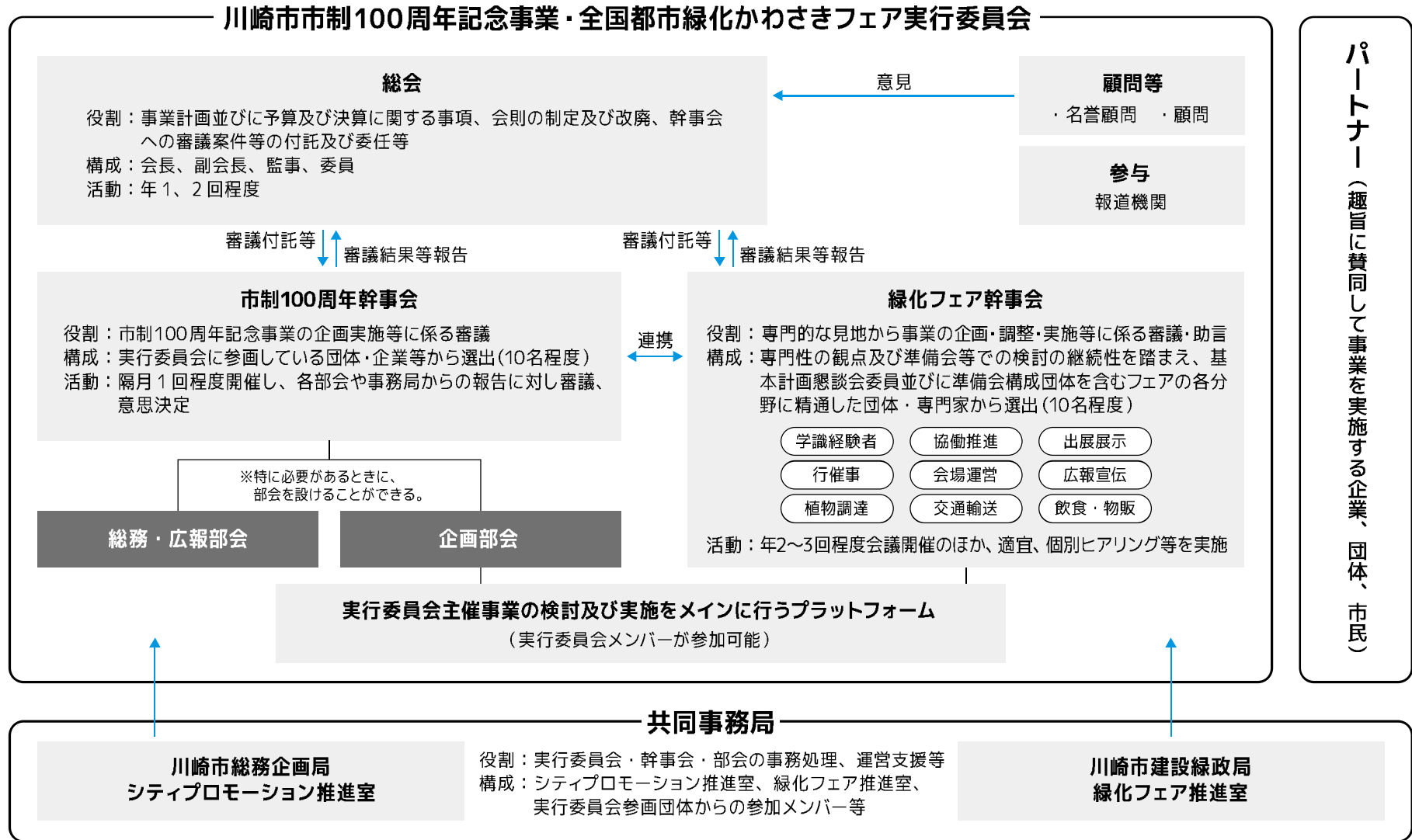
5 実施体制等

5-1 実施体制

5-2 今後のスケジュール

5-1 実施体制

川崎市市制 100 周年事業と、その象徴的な事業として実施する「全国都市緑化かわさきフェア」を一体的に展開していくため、「川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会」を設立し、推進します。



5-2 今後のスケジュール

- ・ 実行委員会主催事業については、「実施計画」に基づき、随時、幹事会の承認を経てプロジェクトを決定し、市民、企業、団体等との共創により、事業実施に向けて取組を進めます。
- ・ 各主体で実施する事業については、事業一覧を随時更新して記載するとともに、記念事業期間の広報スケジュール等については、令和5(2023)年度末を目途に改定する実施計画に記載します。また、実行委員会公式 WEB サイトを中心にさまざまなメディアを活用して情報発信を行います。

項目	令和5(2023)年度				令和6(2024)年度		令和7(2025)年度		
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～9月	10～3月			
体制	総会		第3回		第4回	第5回	第6回	第7回	
	100周年幹事会	連携 隔月程度開催予定							
	緑化フェア幹事会	年2～3回程度会議開催の他、適宜、個別ヒアリング等を実施							
取組	市制100周年記念事業	① 実行委員会主催事業の企画・検討 広報の実施・機運醸成（フェス&カンファレンスの実施等） PR事業・プレ事業等の実施（①～④事業） 協賛金計画の検討・実施				実施計画改定 市制100周年記念事業の実施 ① 実行委員会主催事業 ② 市主催事業 ③ 参画団体主催事業 ④ パートナー主催事業 7/1 記念式典		取組の継続・発展	
	緑化フェア	基本・実施計画策定準備	実施計画策定（～R5.8）	協働・共創の取組の検討・実施（可能なものから随時、取組に着手） 市民総参加に向けた取組の推進 会場準備・ボランティア募集等 全国都市緑化祭（皇室行事）開催準備			10月 緑化フェア開催 緑化祭	3月 緑化フェア開催	取組の継続・発展

川崎市市制100周年記念事業実施計画「Colors,Future! Actions プラン」

川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会事務局
(川崎市総務企画局シティプロモーション推進室内)

令和5(2023)年3月

電話：044-200-1216 / Eメール：17skinen@city.kawasaki.jp
